

令和6年度

# 学校関係者評価書

評価対象期間 自：令和6年4月1日

至：令和7年3月31日

中央工学校

学校関係者評価委員会

## 目 次

|                    |    |
|--------------------|----|
| 1. 目的              | 1  |
| 2. 学校関係者評価         | 1  |
| 3. 評価項目            | 1  |
| 4. 組織              | 1  |
| (1) 学校関係者評価委員会     |    |
| (2) 任期             |    |
| 5. 実施              | 1  |
| 6. 評価要領            | 2  |
| 7. 自己評価概要          | 2  |
| (1) 自己評価項目         |    |
| (2) 自己評価結果と改善点の概要  |    |
| 8. 学校関係者評価結果       | 5  |
| (1) 会議進行           |    |
| (2) 評価結果           |    |
| 9. 総括              | 5  |
| 10. 項目別評価結果        | 6  |
| 11. 学校関係者委員からの総括意見 | 17 |

## 1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう、学校運営の改善と発展を目指すため学校評価（自己評価・学校関係者評価）を実施する。

実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成の適切さ等について評価する。評価結果に基づき、学校として組織的・継続的な改善を図る。

## 2. 学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者などを選任し、令和6年度の学校業務について、学校が自ら行った自己評価結果についての評価を行い、改善に向け専門的な助言を行う。

## 3. 評価項目

評価項目（評価の観点4項目）は次による。

- ・自己評価の内容が適切かどうか
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取組みが適切かどうか

## 4. 組織

### (1) 学校関係者評価委員会

|           |            |              |
|-----------|------------|--------------|
| 委員長：小栗 孝康 | 卒業生        |              |
| 委員：石沢 健樹  | 企業・業界団体関係者 | 建築分野担当       |
| 篠原 英次     | 企業・業界団体関係者 | デザイン分野担当     |
| 渡邊 幸広     | 〃          | 土木・測量・造園分野担当 |
| 水野 昭洋     | 〃          | 機械・CAD分野担当   |
| 脊板 幸子     | 〃          | 商業分野担当       |
| 小林 克哉     | 教育関係者      |              |
| 井上 幸子     | 保護者        |              |
| 鈴木 健一     | 地域住民       |              |

(敬称略・順不同)

事務局：若泉 栄 教務課

### (2) 任期

委員任期を令和6年4月1日から令和8年3月31日（2年間）とする。

## 5. 実施

令和7年1月24日（金）中央工学校1号館会議室において、学校関係者評価委員会が開催された。

## 6. 評価要領

自己評価書を学校関係者評価委員に事前配布し、確認を得た。学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果について説明を受け、学校関係者としての評価を行った。

なお、会議の進行及び必要な事務は学校（事務局）が行い、自己評価結果に対する公正な評価に努めた。

## 7. 自己評価概要

### (1) 自己評価項目

自己評価項目は、文部科学省による「専修学校における学校評価ガイドライン」に準拠し、本校の実状に合わせ、必要な取捨選択を行った。自己評価の項目は次の通り。

#### ア. 教育理念・目標・育成する人材像（大項目）

- ①学校の教育理念・目的・育成する人材像は定められているか（小項目）
- ②学校における職業教育の特色は何か
- ③社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- ④教育目標・育成する人材像・特色・将来構想などが、学生・保護者・関係業界等に周知されているか
- ⑤各学科の教育目標・育成する人材像・特色は、業界のニーズに向けて方向づけられているか

#### イ. 学校運営

- ①目的等に沿った運営方針が策定されているか
- ②運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- ③各規程等は整備されているか
- ④地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
- ⑤教育活動に対する情報公開が適切になされているか
- ⑥情報システム化等により業務の効率化が図られているか

#### ウ. 教育活動

- ①教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか
- ②各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか
- ③授業評価の実施体制はあるか
- ④関連分野の企業等の連携により、カリキュラムの編成・見直し等が行われているか
- ⑤成績評価及び進級・卒業判定の基準は明確になっているか
- ⑥教職員資質向上の為の研修が行われているか

#### エ. 学修成果

- ①就職率の向上が図られているか
- ②資格取得率の向上が図られているか
- ③卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

オ. 学生支援

- ①就職・進学に関する支援体制は整備されているか
- ②学生相談に関する体制は整備されているか
- ③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- ④学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか
- ⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか
- ⑥保護者との連携は構築されているか

カ. 教育環境

- ①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- ②実習施設・インターンシップ等について十分整備されているか
- ③防災に対する体制は整備されているか
- ④防犯に対する体制は整備されているか

キ. 学生の受入れ募集

- ①学生募集活動は適正に行われているか
- ②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- ③学納金は妥当なものになっているか

ク. 財務

- ①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- ②予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか
- ③財務について会計監査が適性に行われているか
- ④財務情報公開の体制整備はできているか

ケ. 法令等の遵守

- ①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- ②個人情報に関し、その保護の為の対策がとられているか
- ③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- ④自己評価結果を公開しているか

コ. 社会貢献・地域貢献

- ①学校の施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- ②学生の地域活動を奨励しているか
- ③地域に対する体験教室・職場体験の受託等を積極的に実施しているか

サ. 留学生（国際交流）

- ①留学生の受入れについて明確な方針のもと、適切に行われているか
- ②留学生の受入れ・在籍管理等は、厳正になされているか
- ③留学生の学習支援のために、有効な体制が整備されているか

## (2) 自己評価結果と改善点の概要

### ア. 教育理念・目的・育成する人材像

「学生の受入れ方針」を定め、教育課程編成委員会を機能的に活用し、特色ある職業教育に取り組むとともに、教育課程の目的に則り企業等との連携を図り教育を推進している。

18歳人口の減少など専門学校を取り巻く環境は厳しい状況であり、本校が安定的に学校運営を図るために令和5年8月に「中央工学校ブランドの再構築」が示され、社会ニーズに合致する教育活動を推進している。

### イ. 学校運営

令和8年4月施行の学校教育法の一部改正による単位制への移行などに伴う大幅なシステム変更の準備が必要であり、着実な更新準備に向けた組織体制の整備を進める。

学校敷地内全域の全面禁煙に伴う周辺地域での喫煙等への対応では、生活指導主事を中心に継続的な巡回などにより辛抱強く生活指導を行い、社会人としてのマナーを養うよう指導を継続する。

### ウ. 教育活動

教育理念に沿った「教育実施計画書」が策定されており、授業評価報告書に基づきPDCAサイクルによる見直し・改善がなされている。一部の学科では、教育課程編成委員会の検討内容が数年にわたり継続されているので、委員会の目的への理解を図る必要がある。

教職員への役職や立場に応じたマネジメントや各種ハラスメント問題等の研修を、組織的な研修制度として確立する検討が必要である。

### エ. 学修成果

就職ガイダンスの実施や充実した就職支援サイトの活用により、高い就職率を維持している。また、キャリアサポートとして、就職後の定着率を重視した指導を心掛ける。

資格取得では、取得率の向上に向けた取り組みが行われている。また、受検資格要件の改正により、19歳以上であれば1級施工管理技術検定の受検が可能となり、在校生が受験し合格している。

### オ. 学生支援

高等教育の修学支援新制度や各種奨学金の有効活用により、経済的な支援を必要とする学生の負担軽減に役立っている。これらは、専門の担当者が相談窓口となり修学支援の向上を図っている。

また、メンタルヘルスについては「自己発見検査」や「スクールライフアンケート」を通じて、学生一人ひとりの把握に役立っている。

保護者との連携では、5月に保護者教育懇談会、6月に保護者対象軽井沢研修所施設見学会を実施している。

### カ. 教育環境

職場巡視を校舎ごと定期的実施し、火災や地震の際の避難経路や室内環境について点検している。また、専門分野に特化した実習施設を整備・活用している。

なお、施設構成の変化に応じた防災マニュアルの作成および更新や検証が必要である。

## キ. 学生の受け入れ募集

「学校案内書」「募集要項」「中央工学校ホームページ」などにより、学生募集活動は概ね適切に行われている。しかし、入学を検討する学生は、SNSによる情報収集が主流であり、本校においても積極的な活用を行っているが、更なるデジタルツールを活用した広報活動を推進する必要がある。

## ク. 財務

令和6年度に新5ヵ年中期計画を策定し、収支改善に向けた具体的な支出削減計画や遊休資産の見直し案等が策定されている。学生数が減少する中、財務基盤の維持・向上に努める。

## ケ. 法令等の遵守

関連省庁への届出をはじめ、適正な運営に努めている。引き続き自己評価を行いPDCAにより改善に向けた取組みを継続する。

## コ. 社会貢献・地域貢献

日ごろの学習活動を活かした地域活動として「造園デザイン科による樹木剪定」、「地理空間情報科による測量技術を活かした近隣小学校でのソフトボール投げ飛距離計測」などが行われている。また、学校施設を活用し、小学生を対象とした「木のおもちゃづくり」や「苔庭づくり体験」を夏休み期間中に開催している。

## サ. 留学生（国際交流）

在籍管理については滞りなく行われており、引き続き管理の徹底を図る。

## 8. 学校関係者評価結果

### (1) 会議進行

「学校評価実施概要(自己評価・学校関係者評価)」に従い、若泉教務課長(事務局)の進行により行われた。土田副校長より自己評価書に基づき建学の目的・基本的運営方針・現状の分析(学生数・教職員数・学習概況)について説明。自己評価委員から、評価項目(大項目・小項目)についての分析を説明し、評価結果を示した。

質疑応答の後、評価結果及び意見を評価シートに記載とし、後日郵送提出により事務局で取り纏めた。

### (2) 評価結果（評価の観点4項目に対する評価）

学校関係者による評価の観点に照らし合わせ、評価委員の評価を得た。委員による意見を集約すると次の通り。

#### ア. 自己評価の内容が適切かどうか

令和6年度の自己評価書に基づき報告を受け、評価内容の確認をした。概ね妥当な評価であり、適切な評価結果と判断する。

#### イ. 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか

改善策は概ね適切と判断できる。より良い改善を図るため、学校関係者評価委員の視点から一部助言を加えた。

#### ウ. 学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか

自己評価の結果を反映させた「令和7年度 重点管理指針」が示されている。次年度に向けて、具体的方策が盛り込まれた「令和7年度 中央工学校運営計画」策定に期待する。

## エ. 学校運営の改善に向けた実際の実践が適切かどうか

令和5年度の自己評価・学校関係者評価結果を反映した取り組みが確認できた。一部、継続検討中の課題も見受けられたが、多くの点で改善を確認した。概ね適切と判断する。

## 9. 総括

令和6年度における学校運営について、自己評価結果の報告を受け学校関係者として評価を行った結果、新たに改善された項目や一部検討を要する課題も見受けられた。引き続き、学生が質の高い教育を享受できるよう学校運営の改善に努めてほしい。

最後に、各学校関係者評価委員の意見を鑑みても、概ね適切な評価であると総括する。学校関係者評価委員による自己評価項目に対する意見を、次ページ以降に取り纏めた。今後の、改善の参考としてほしい。

以上

## 10. 項目別 評価結果

### (1) 教育理念・目的・人材育成像

|     | 評価項目  | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|---|---------------------------|---|---|---|
| 1-1 | 学校の教育理念・目的・育成する人材像は定められているか                   | ④                         | 3 | 2 | 1 |
| 1-2 | 学校における職業教育の特色は何か                              | ④                         | 3 | 2 | 1 |
| 1-3 | 社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか                     | ④                         | 3 | 2 | 1 |
| 1-4 | 教育目標・育成する人材像・特色・将来構想などが、学生・保護者・関係業界等に周知されているか | ④                         | 3 | 2 | 1 |
| 1-5 | 各学科の教育目標・育成する人材像・特色は、業界のニーズに向けて方向づけられているか     | ④                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

#### 自由記述

- 最も汎用的な貴校 HP での記載や、学生が所持する学生手帳の記載等、様々なチャンネルを通じて情報発信が為されていると考えます。今後、「人間涵養教育」や、貴校のブランドイメージについては、受け手側に分かりやすい具体的な説明が加わると、より良いものになると思います。
- 業界のニーズに対しては、非常に敏感であってほしい。
- 令和 8 年度の学校教育法一部改定に向け、準備がなされている。これに向け「専門教育」の両輪であるべき「教養教育」についても、将来的には取組みが必要ではないか。
- 現在、設備工事業者、設備設計者共に不足しています。短期養成講座等を関連企業、団体に PR し、学生を集めるよう検討したら良いと思います。3DCAD 化が主流のため、短期指導講座を夜間時間帯に行ってほしいです。
- 素晴らしいと思います。採用させて頂く学生の優秀さと、人間性の理由が理解できました。
- 中央工ブランド再構築、エビデンス資料を確認しました。
- 体験・実物確認を目的とした屋内型実習と軽井沢合宿研修がなされている。

(2) 学校運営

| 評価項目 |                              | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|------|------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 2-1  | 目的等に沿った運営方針が策定されているか         | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 2-2  | 運営方針に沿った事業計画が策定されているか        | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 2-3  | 各規程等は整備されているか                | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 2-4  | 地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 2-5  | 教育活動に対する情報公開が適切になされているか      | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 2-6  | 情報システム化等により業務の効率化が図られているか    | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- 学生の路上喫煙を見かける機会は減少しています。喫煙マナー指導の継続をお願いします。
- 喫煙については、禁止だけでなく学校内に喫煙専用室を作り、校内および学校周辺で喫煙しないように検討したら良いと思います。現在、非常に空気を浄化して排出できる設備が出てきていますので取り入れて、教職員・学生のストレスを無くすようにすべきと思います。
- 最低限のマナー指導は徹底すべき。
- 情報公開など、タイムリーで見やすい。改善項目についても、確認いたしました。
- 学校運営については、健全に対応されていると思います。地域でのコンプライアンスで問題になる喫煙については、マナー指導以外に健康面からの働きかけが重要と考えます。情報公開で利用する SNS についても、学校運営と併せて学生側への指導もあると思います。
- 喫煙については、企業に課される法も厳しくなっている。環境の整備と同時に、社員の喫煙モラルの向上が求められている。徹底は非常に難しいが、学生時代から人間涵養教育の一つとして、力を入れて取り組んでいただきたく思います。

### (3) 教育活動

|     | 評価項目                                  | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|---------------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 3-1 | 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか         | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 3-2 | 各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか               | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 3-3 | 授業評価の実施体制はあるか                         | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 3-4 | 関連分野の企業等の連携により、カリキュラムの編成・見直し等が行われているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 3-5 | 成績評価及び進級・卒業判定の基準は明確になっているか            | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 3-6 | 教職員資質向上の為の研修が行われているか                  | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

#### 自由記述

- 教職員の方々は専門職に強い人が教えているので実用性の高い学生を企業に提供している。そのため、コミュニケーションが取れる時間編成を多く取り入れると良いと思います。
- 素晴らしいと思います。社会で求められる実務スキルは年々変わります。引き続き基本を大事にしつつ、社会の変化に応じた改変に、ご努力いただければと思います。
- エキスパート教育のためにも、業界の新しい分野の取組みも積極的に行うべきだと思う。
- 授業評価（学生アンケート）報告書は素晴らしい取組みです。
- 学生が希望する業種や、職種の傾向はあるか？
- 学生が減少する一方で、対応する先生方のやりがいや、働きやすさの充実度向上も重要だと思います。また、減少する学生数に対し、合理的にカリキュラムを見直すのは、教育目標を損なう可能性もあるため、不足するところは、より企業を巻き込んで（産学連携）補える体制があると良いと思います。
- 保護者や入学希望者を対象にした、「授業公開」を企画してみたらどうか。都立学校における「教師道場」のように、他校・他教科の教員と一年間程度のグループワークや、授業見学を行うことで、授業力の向上を図るというアイディアは如何か。

(4) 学修成果

| 評価項目 |                            | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|------|----------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 4-1  | 就職率の向上が図られているか             | ④                         | 3 | 2 | 1 |
| 4-2  | 資格取得率の向上が図られているか           | ④                         | 3 | 2 | 1 |
| 4-3  | 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | ④                         | 3 | 2 | 1 |

|      |              |      |
|------|--------------|------|
| 評価結果 | 適切：〇〇〇〇〇〇〇〇〇 | 不適切： |
|------|--------------|------|

自由記述

- 会計年度職員も含めた、地方公務員を目指した対策も視野に入れていただきたい。
- 業界的なニーズの高まりもあり、結果的にも就職率の向上は図られると思います。OB在籍の会社への入社は、ハードルが低くなるが多いため、卒業生を招聘して“リアルな声を聞く”等、卒業生との接触が増えることで、学校と企業が強固なパイプになるきっかけになると考えます。
- 資格の取得については、学生の大きな自信につながるので、引き続き積極的な指導を行ってほしい。
- 素晴らしいと思います。この点は難しいと思いますが、10年後以降の卒業生の仕事内容、役職、年収などのデータ等を取れば、長期的なキャリア形成にとっての中央工学校の魅力を可視化でき、学生確保の一助になると思います。
- 就職率・資格取得率ともに高い成果をあげています。
- 現在、求職率が高く、特に零細企業では、求人受付してもらえない状況です。学生の数も増加していない。卒業生の活躍を大きく伝えるようにして、在校生にPRしてほしい。

(5) 学生支援

|     | 評価項目                    | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|-------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 5-1 | 就職・進学に関する支援体制は整備されているか  | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 5-2 | 学生相談に関する体制は整備されているか     | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 5-3 | 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 5-4 | 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 5-5 | 課題活動に対する支援体制は整備されているか   | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 5-6 | 保護者との連携は構築されているか        | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- スクールカウンセラーや、ユースソーシャルワーカーのような職種の方に、定期的に来校してもらうのも良いかもしれない。運動部系のクラブで区民大会に参加し、運営を手伝ったりすることで、地域との連携も図ることができる。
- 懇談会、リモート対応、経済的支援 OK
- 様々な支援制度を駆使して、優秀な学生を育ててほしい。
- 様々な取り組みがなされており、非常にご尽力されていると感じました。
- 課外活動を企業、卒業生、同窓会に周知して、企業、同窓会、卒業生と交流できるようにしてほしい。学生負担を少なくするために自由に寄付金を集められる窓口等を作ると良い。
- 学生が減少する現状においては、メンター制度を設け退学者を出さない対応を、また留学生においては、企業側として就職時に必要となる申請書類について、学校側のサポートがあると助かります。

(6) 教育環境

|     | 評価項目                             | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|----------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 6-1 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 6-2 | 実習施設・インターンシップ等について十分整備されているか     | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 6-3 | 防災に対する体制は整備されているか                | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 6-4 | 防犯に対する体制は整備されているか                | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- 卒業生が身近に学校に接することができるように、学校の図書案内等を WEB で情報を公開し、質問などについては先生が回答できるようなプログラムを作り、さらに専門的な内容は同窓会でも回答してもらうようなシステムを提供してほしい。
- 出入口の多い学校ですので、不審者対応が重要と考えます。職員に対しての「不審者対応の講習会」を期待します。
- 素晴らしいと思います。インターンについては卒業生が在籍する企業に依頼することで卒業生とのつながり、データの取得にも役立つと思います。
- 大筋適切。不審者対応は、今後も必要と感じる。
- 学生は AED を使えるのか？
- 近年、貴校における改修工事もあり、教育環境の整備は格段に向上したと思います。防犯については、昨今、様々な前例のない事象が発生していることから、現状にとどまらず、常にブラッシュアップしていく必要があると思います。
- 施設・設備については、今後学生数が減少していく中で、過剰なものについては見直ししていくべきだと思う。
- インターンシップに関しては、「中小企業振興公社」や各商工会議所と連携することも視野に入れたい。

(7) 学生の受け入れ募集

|     | 評価項目                        | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|-----------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 7-1 | 学生募集活動は適正に行われているか           | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 7-2 | 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 7-3 | 学納金は妥当なものになっているか            | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- インターンシップの1～10日は少ない気もする。
- どの程度、学納金を改定したのか。
- 最近、高校生等に聞いても中央工学校の名前を知らない人が多い。学校、予備校、塾等に情報を伝えることが良いと思います。各地区同窓会にも個人情報に触れない内容で就職情報を伝えてほしい。
- インテリア、建築の関心の薄い高校生向け TikTok は募集推進として妥当。
- 各種 SNS を通じホームページへ誘導し、体験入学などのイベントを気づかせ興味を持たせる活動が必要と感じました。
- 弊社内での採用活動を通して、社会人の学び直しの潜在ニーズを感じています。また、年々増加するフリースクール学生も一定数、各業界への志望者も存在すると思います。そういった方々へのアプローチも、今後の対応として必要になってくると思います。
- 非常に難しいと思います。引き続き大学との差別化、学校の魅力の発信、長期的なキャリアの発信、データ化等、ご努力いただければと思います。
- 「授業公開」の他に、将来的には通信教育も考え、公開授業を配信するという企画も良いかもしれない。

(8) 財務

|     | 評価項目                     | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|--------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 8-1 | 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 8-2 | 予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 8-3 | 財務について会計監査が適正に行われているか    | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 8-4 | 財務情報公開の体制整備はできているか       | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- 学生数の減少が問題。
- 適切です。
- 箇条書きしていただけると、より判断しやすいです。
- 中長期的な財務基盤は安定していると思いますが、それを支える学生の確保は喫緊の課題だと思います。
- 同窓生、企業、各業界、予備校、高校、大学など、広く学生を集める体制が必要。各資格取得情報をPRし学生を集め、財務を長期にわたって安定できるようにしてほしい。
- 学生数の確保以外、問題はないと思います。留学生を含めた学生数の増加と同時に、社会人の実務教育（門戸を広げるためのオンラインなども含む）等、手段は分かりませんが、収益の多様化も検討事項の一つかと思います。
- 今後は、学生数に合った学校の規模を考えるべき。

(9) 法令等の遵守

|     | 評価項目                          | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|-----|-------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 9-1 | 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 9-2 | 個人情報に関し、その保護の為の対策がとられているか     | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 9-3 | 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか         | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 9-4 | 自己評価結果を公開しているか                | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- 個人情報および学校のコンプライアンス等、厳しくなっている。規定に合わせ教職員、学生が守るよう学生手帳等にも加えて守るようにしてください。
- カリキュラム改正等、必要な見直しは問題なく行われている。
- 素晴らしいと思います。引き続き、ご努力をお願いします。
- 法令等の遵守は堅実に行われていると思います。
- 適切です。

(10) 社会貢献・地域貢献

|      | 評価項目                            | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|------|---------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 10-1 | 学校の施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか      | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 10-2 | 学生の地域活動を奨励しているか                 | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 10-3 | 地域に対する体験教室・職場体験の受託等を積極的に実施しているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- 飛鳥祭（学園祭）で近隣の方を対象とした木工体験などを実施している。
- 社会貢献の経験は学生達にはとても良いものになると思う。今後も続けてもらいたい。
- 貴校の先へ向かった「名主の滝公園」で写真を撮る外国人を見かけました。残念ながら、通路や案内板が整備されておらず、日本人として悲しく思いました。区と連携し、貴校の実践教育の一環として取組んでほしいと思いました。隣接する保育園の子供たちと接する機会を設けることで地域の理解が深まるきっかけになると考えます。
- 商店街リニューアルは良い取組みだと思った。ぜひ、北区でも行っていただきたい。
- 学生の父兄、企業等にも施設の見学会、軽井沢研修所の利用等、幅広く利用できるように進めてください。お茶会等も各流派に呼びかけ、PRし知名度を上げて、利用しやすい体制を整えてほしい。
- 企業も地域貢献活動に力を入れる中、御校において学生に地域貢献活動の意義を説明し、巻き込んでいただいているのは、人間涵養教育にもつながり就職後の意識につながり、ありがたく思います。

(11) 留学生 (国際交流)

|      | 評価項目                            | 適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 |   |   |   |
|------|---------------------------------|---------------------------|---|---|---|
| 11-1 | 留学生の受入れについて明確な方針をのもと、適切に行われているか | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 11-2 | 留学生の受入れ・在籍管理等は、厳正になされているか       | 4                         | 3 | 2 | 1 |
| 11-3 | 留学生の学習・就職支援のために、有効な体制が整備されているか  | 4                         | 3 | 2 | 1 |

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| 評価結果 | 適切：○○○○○○○○○○ | 不適切： |
|------|---------------|------|

自由記述

- 学生の新規開拓、高校訪問（飛鳥高校）は驚き。インターン受入れ等、非常に堅実に他所と連携されて、高い就職率につながっていると感じる。
- 素晴らしいと思います。
- 適切です。
- 言語や日本文化の習得が為されず、就職活動時に受入れの難しさを感じる場合があります。日本での生活サポートや、言語についてはN1取得の指導があると留学生の就職率（質も含む）向上につながると思います。
- 留学生を受入れしやすくなるようにカウンセリング体制を整え、PRして受入れを多くする。
- 所謂、「在京枠」をもつ高校の他に、定時制高校との連携を強めることで留学生の受入れが増加すると考える。

## 11. 学校関係者委員からの総括意見

- 学生と学校の連絡手段としてスマートフォンを中心とした、IT ツール活用の説明ありがとうございました。企業も社員と連絡、業務運営に IT ツールを活用しており、今後も更なる活用が進むと考えています。重複しますが、実務教育の一つにつながりますし、御校の効率化、コスト削減にもつながると思いますので企業側としてはうれしく思います。
- 学生数の確保については、社会人をターゲットとした夜間部等の設立等も考えられるのではないかと。
- 入学者増に関する施策については共通の課題であり、さらに広く深い取組みが急務であると感じている。例えば、保護者や中学校教員への PR や「通信制課程」を視野に入れた地方工業高校へのアプローチ等、まだまだできそうな事も多い。今後も情報交換をしつつ、教育課題への取組みに私自身もあたっていきたい。
- 全体にわたり丁寧な説明、ありがとうございました。内容については適切でした。少子化やコロナの影響が残る中で良く運営していると思います。設計、工事業界では若い技術者の不足が深刻な状況です。若いニートの人たちに技術を教える専門学校として、中・高等学校、学卒者に広く知ってもらうように効果のある PR 活動を各同窓会と共同して企業に働きかけて、多くの学生が入学するシステムを進めてほしいと思います。今の若者は四六時中スマホを離すことなく見えています。学校、企業情報を公表して有効な PR ができるように検討してほしいと思います。
- 先生方が、それぞれの役割に取組む内容に微力ながらも、より貴校の学校運営に寄与できればと思いました。私個人の要望として、社会に出た方々や、業界に興味を持った方の就職支援、またはスキルアップのカリキュラムの新設を切に願います。最近、派遣会社が行う約 1 カ月間の基礎的講習を貴校が担うことで、学校と企業の定形ルートが確立されることを願っています。
- 教職員の皆様が工夫され、実践されていることに敬意を表します。飛鳥祭では木工体験、リース作りなどのワークショップが開催されました。今後も、交流の場が広がることを期待します。
- 屋外での喫煙は、地域の方々に迷惑になる事は承知しているが、学校敷地内を禁煙区域に指定してしまうのはいかがな事かと思う。喫煙したい学生等はどこでも吸うでしょう。喫煙ルームなど、しっかりした設備を作った上で、禁煙指導を行った方が、専門学校としては良いのではないかと思う。学生は幅広い年齢の方が多いと思うので、受入れていただけたらと思う。
- 魅力ある中央工学校を、もっともっと多くの方に知っていただき、北区の名門校として繁栄し続けて頂けましたら幸いです。

以上